

ユーロ建てハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり) 2021-05 (限定追加型)

運用報告書(全体版)

第2期(決算日2023年5月17日)

作成対象期間(2022年5月18日～2023年5月17日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	2021年5月17日から2024年5月17日までです。
運 用 方 針	世界各国の金融機関または事業会社等が発行するユーロ建ての期限付劣後債、永久劣後債、優先証券等(以下「ハイブリッド証券」といいます。)および日本を含む先進国の公社債等を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。投資するハイブリッド証券は、取得時においてBB格相当以上の格付(格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。)を有するものとし、ポートフォリオ構築完了時点における組入銘柄の平均格付はBBB格相当以上とすることを基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	世界各国の金融機関または事業会社等が発行するユーロ建てのハイブリッド証券および日本を含む先進国の公社債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	金 騰 落 中 率			
(設定日)	円		円	%	%	%	百万円
2021年 5 月17日	10,000		—	—	—	—	272
1 期(2022年 5 月17日)	9,590		0	△4.1	94.5	—	1,120
2 期(2023年 5 月17日)	9,065		0	△5.5	94.6	—	1,028

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

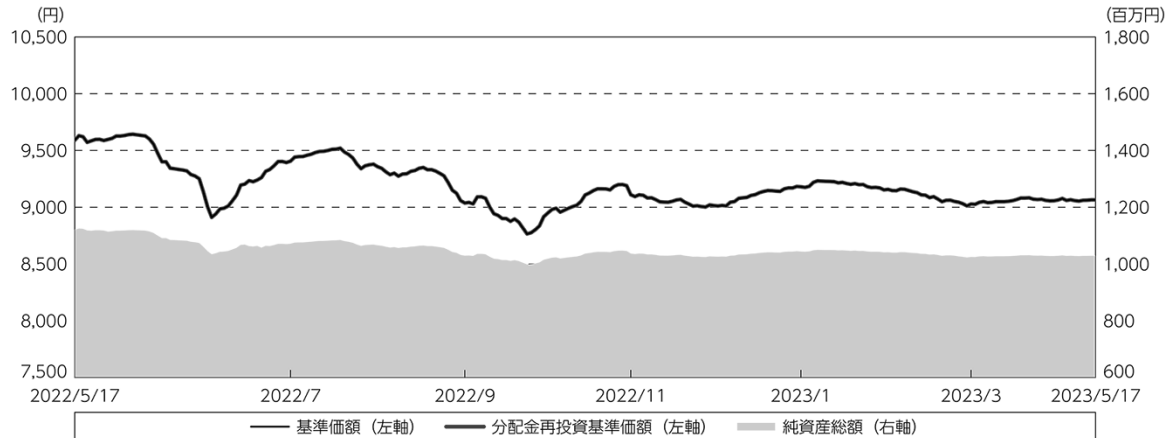
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2022年 5 月17日	9,590		—	94.5	—
5 月末	9,627		0.4	96.7	—
6 月末	9,005		△6.1	95.7	—
7 月末	9,406		△1.9	93.9	—
8 月末	9,342		△2.6	94.8	—
9 月末	9,037		△5.8	96.5	—
10月末	8,949		△6.7	99.8	—
11月末	9,110		△5.0	93.0	—
12月末	9,016		△6.0	91.3	—
2023年 1 月末	9,180		△4.3	91.5	—
2 月末	9,170		△4.4	93.3	—
3 月末	9,028		△5.9	92.9	—
4 月末	9,057		△5.6	94.4	—
(期 末)					
2023年 5 月17日	9,065		△5.5	94.6	—

* 騰落率は期首比です。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：9,590円

期 末：9,065円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 5.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2022年5月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は以下の要因により変動しました。

- (上昇) 債券の保有によるインカムゲイン(利子収入)
- (下落) 保有する債券のスプレッド(国債との利回り格差)拡大に伴うキャピタルロス(値下がり損)
- (下落) 独国債利回りの上昇に伴うキャピタルロス

○投資環境

欧州市場の金利は当作成期首比で上昇しました。ECB(欧州中央銀行)によって複数回利上げが実施されたことや、インフレ率の高止まりに対する更なる利上げへの警戒感などを背景に、金利は上昇しました。欧州景気の落ち込みが市場の一部で意識されたことや、米国の物価関連指標の上昇率鈍化などをきっかけに、金利が低下する局面もありましたが、当作成期首比では金利は上昇しました。

欧州クレジット市場では、当作成期首比でクレジットスプレッドは小幅に拡大しました。各国中央銀行による利上げや欧州域内でのエネルギー危機が悪化する見通しが高まったことを背景に、2022年10月にかけてクレジットスプレッドは拡大しました。その後、利上げペースの鈍化が市場の一部で意識されたことなどを背景に、縮小に転じる局面もありましたが、スイスの大手金融グループの信用不安などを受けて、金融セクターの健全性に対する懸念が広がったことなどを背景に、当作成期末にかけてクレジットスプレッドは小幅に拡大しました。

ユーロ建てハイブリッド証券市場では、欧州クレジット市場と同様にクレジットスプレッドの縮小局面と拡大局面がありましたが、クレジットスプレッドは当作成期首比で小幅に縮小しました。

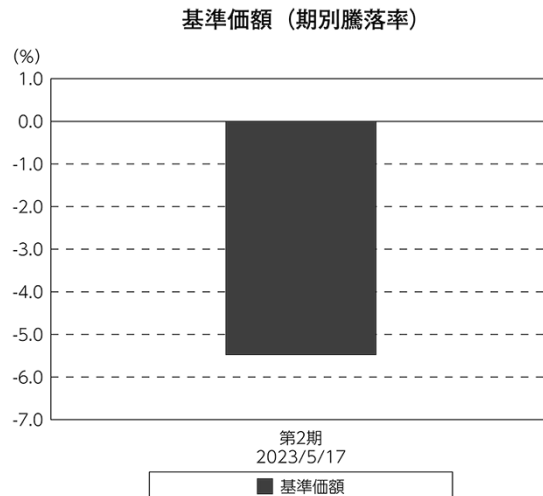
○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるユーロ建てハイブリッド証券を高位に組み入れました。外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。
なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 2 期
	2022年 5 月18日～ 2023年 5 月17日
当期分配金 （対基準価額比率）	— — %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	584

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

主要投資対象であるユーロ建てハイブリッド証券を高位に組み入れるポートフォリオを維持します。外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 5 月18日～2023年 5 月17日)

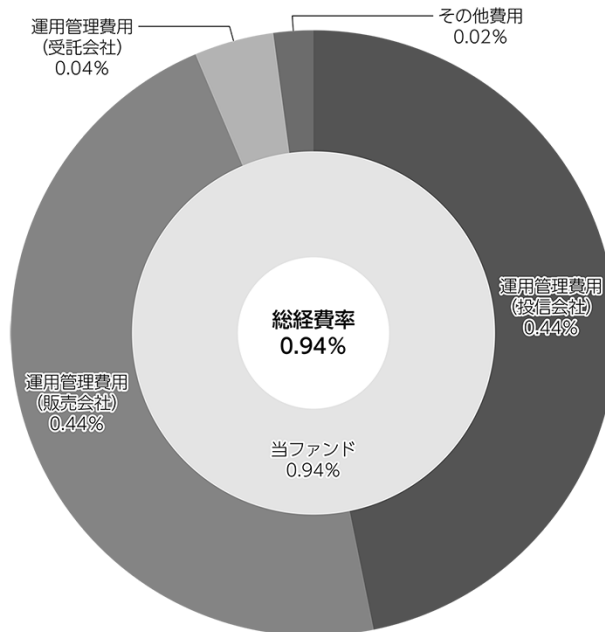
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 85	% 0.924	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(40)	(0.440)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(40)	(0.440)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(4)	(0.044)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.016	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	86	0.940	
期中の平均基準価額は、9,160円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.94%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年5月18日～2023年5月17日)

公社債

			買付額	売付額
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
外国	ドイツ	社債券（投資法人債券を含む）	—	— (300)
	フランス	社債券（投資法人債券を含む）	—	202
	オランダ	社債券（投資法人債券を含む）	396	200
	ルクセンブルグ	社債券（投資法人債券を含む）	—	279
	ポルトガル	社債券（投資法人債券を含む）	98	99
	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	—	91

* 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

* 単位未満は切り捨て。

* （ ）内は償還等による増減分です。

* 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月18日～2023年5月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年5月17日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	600	569	84,461	8.2	—	8.2	—	—
フランス	1,400	1,339	198,749	19.3	5.8	19.3	—	—
イギリス	500	494	73,342	7.1	7.1	7.1	—	—
オランダ	2,650	2,623	389,155	37.8	8.7	37.8	—	—
スウェーデン	351	278	41,362	4.0	1.9	4.0	—	—
ルクセンブルグ	300	296	43,982	4.3	4.3	4.3	—	—
ポルトガル	500	497	73,736	7.2	7.2	7.2	—	—
アメリカ	500	459	68,195	6.6	—	6.6	—	—
合計	6,801	6,558	972,986	94.6	34.9	94.6	—	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティングスによる格付けを採用しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	BAYER AG	3. 75	300	291	43, 272	2074/ 7 / 1
		BAYER AG	2. 375	300	277	41, 189	2079/11/12
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	ELECTRICITE DE FRANCE	5. 375	400	385	57, 165	2049/ 1 / 29
		ELECTRICITE DE FRANCE SA	4. 0	200	191	28, 461	2149/10/ 4
		GROUPAMA SA	6. 375	100	100	14, 878	2049/ 5 / 29
		SOLVAY FINANCE	5. 425	300	299	44, 471	2049/11/29
		SOLVAY FINANCE	5. 869	100	99	14, 807	2099/12/ 2
		UNIBAIL-RODAMCO SE	2. 125	300	262	38, 965	2066/10/25
イギリス	普通社債券 (含む投資法人債券)	VODAFONE GROUP PLC	3. 1	500	494	73, 342	2079/ 1 / 3
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ACHMEA BV	4. 25	300	292	43, 382	2049/12/29
		ASR NEDERLAND NV	5. 0	200	196	29, 220	2099/ 9 / 30
		REPSOL INTL FINANCE	4. 5	400	392	58, 190	2075/ 3 / 25
		TELEFONICA EUROPE BV	5. 875	500	502	74, 549	2049/ 3 / 31
		TELEFONICA EUROPE BV	4. 375	100	97	14, 509	2099/ 3 / 14
		TENNET HOLDING BV	2. 995	600	590	87, 596	2166/ 6 / 1
		VOLKSWAGEN INTL FIN NV	5. 125	550	550	81, 706	2099/ 9 / 4
スウェーデン	普通社債券 (含む投資法人債券)	AKELIUS RESIDENTIAL AB	3. 875	151	149	22, 176	2078/10/ 5
		HEIMSTADEN BOSTAD AB	3. 248	200	129	19, 185	2099/11/19
ルクセンブルグ	普通社債券 (含む投資法人債券)	SES SA	5. 625	300	296	43, 982	2049/12/29
ポルトガル	普通社債券 (含む投資法人債券)	ENERGIAS DE PORTUGAL SA	4. 496	500	497	73, 736	2079/ 4 / 30
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	AT&T INC	2. 875	400	367	54, 580	2099/ 2 / 18
		LIBERTY MUTUAL GROUP INC	3. 625	100	91	13, 614	2059/ 5 / 23
合 計						972, 986	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年5月17日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 972,986	% 90.6
コール・ローン等、その他	101,242	9.4
投資信託財産総額	1,074,228	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産（1,036,964千円）の投資信託財産総額（1,074,228千円）に対する比率は96.5%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ユーロ＝148.35円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年5月17日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,047,343,020
コール・ローン等	82,725,164
公社債（評価額）	972,986,085
未収入金	973,114,587
未収利息	17,058,446
前払費用	696,592
その他未収収益	762,146
(B) 負債	1,018,473,667
未払金	1,013,714,667
未払信託報酬	4,742,088
未払利息	36
その他未払費用	16,876
(C) 純資産総額（A－B）	1,028,869,353
元本	1,135,026,162
次期繰越損益金	△ 106,156,809
(D) 受益権総口数	1,135,026,162口
1万口当たり基準価額（C／D）	9,065円

- (注) 期首元本額は1,168,070,439円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は33,044,277円、1口当たり純資産額は0.9065円です。
- (注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額2,096,944円。

○損益の状況（2022年5月18日～2023年5月17日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	45,074,041
受取利息	44,468,685
その他収益金	635,875
支払利息	△ 30,519
(B) 有価証券売買損益	△ 94,982,846
売買益	151,198,172
売買損	△246,181,018
(C) 信託報酬等	△ 9,856,373
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 59,765,178
(E) 前期繰越損益金	△ 52,938,149
(F) 追加信託差損益金	6,546,518
（配当等相当額）	(6,108,864)
（売買損益相当額）	(437,654)
(G) 計（D＋E＋F）	△106,156,809
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金（G＋H）	△106,156,809
追加信託差損益金	6,546,518
（配当等相当額）	(6,108,864)
（売買損益相当額）	(437,654)
分配準備積立金	60,262,047
繰越損益金	△172,965,374

- * 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- * 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- * 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2022年5月18日～2023年5月17日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2022年5月18日～ 2023年5月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	35,217,668円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,108,864円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	25,044,379円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	66,370,911円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	584円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。